

2020年度後期 講義概要

授業科目名	産業保健
主担当教員名	伊藤美樹子
配当学年 等	3
学習目標	(1) 産業保健の理念・目標を理解し、産業保健を推進する組織や制度に関する基本的な知識を習得する。 (2) 労働や労働環境が健康に与える影響に関する基本的な知識を習得し、必要な対策が説明できる。 (3) 産業看護の実践に求められる看護職の専門的役割と職務が説明できる。
授業概要	産業保健の理念・目標や、労働衛生関連の法規、日本の産業保健・産業看護の動向、並びに産業看護職の役割と職務、労働者の健康課題および労働に関連する健康影響について学習する。

授業内容

年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	課題有・無	授業形式(原則、対面。)
令和 2年12月18日(金)	2 時限	伊藤	働き世代の健康課題 1 : 主要な健康問題		有	対面
令和 2年12月25日(金)	2 時限	伊藤	働き世代の健康課題 2 : 高齢者、外国人労働者		有	対面
令和 3年01月13日(水)	3 時限	埴田	産業保健総論・法制度		有	対面
令和 3年01月13日(水)	4 時限	埴田	職業病各論・零細事業所の課題		有	対面
令和 3年01月14日(木)	3 時限	北原	労働時間・交替制勤務・女性労働		有	対面
令和 3年01月14日(木)	4 時限	北原	医療・介護職場における腰痛問題		有	対面
令和 3年01月19日(火)	3 時限	伊藤・清水 (ダイハツ工業株式会社管理本部 安全・健康推進室)	産業保健活動の実際 (産業医から)		有	対面
令和 3年01月19日(火)	4 時限	伊藤・横田 (ダイハツ工業株式会社管理本部 安全・健康推進室)	産業保健活動の実際 (保健師から)		有	対面
授業形式・視聴覚機器の利用	講義					
評価方法	各回ごとの個別課題レポートによって評価する。なお2/3の出席を評価の要件とし、最終評価には、授業時の意見や発言を加味する。					
教科書・参考文献						
学生へのメッセージ						